

フォーバル、常滑商工会議所の 『令和8年度常滑商工会議所小規模事業者DX伴走支援業務』を受託 ～管内企業の実態を把握し、DX推進に向けた取り組みをサポート～

株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、常滑商工会議所より「令和8年度常滑商工会議所小規模事業者DX伴走支援業務」（以下「本事業」）を受託いたしましたので、お知らせします。



常滑商工会議所

The Tokoname chamber of commerce and industry



「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創る

管内企業の実態把握・課題分析

本事業は、常滑商工会議所管内の小規模事業者における人手不足、生産性向上、原価高騰、業務の属人化等の経営課題に対応するため、デジタル技術の活用を通じた業務効率化及び経営力の向上を図るとともに、企業のDX・デジタル化の現状及び課題を把握・分析し、管内企業の実態を可視化することを目的としています。

また、実態調査において、財務、取引、人的資本、事業の安定性及び環境変化への対応力等を把握し、調査結果やセミナーの結果を踏まえた伴走支援により、具体的な業務改善、デジタルツール活用、DX推進計画の策定及び実行を支援します。これにより、再現性のあるモデル事例を創出し、常滑商工会議所が地域企業のDX推進のハブとして継続的に支援できる基盤を構築することを目指します。

取り組み内容

主な取り組みは以下の通りです。

- (1) 業務全体の企画及び運営
- (2) 企業訪問等による管内企業の実態調査の実施
- (3) DX啓発セミナーの開催
- (4) 伴走支援の実施
- (5) データの蓄積及び継続支援体制の構築
- (6) 成果報告及び成果資料の作成
- (7) その他

株式会社フォーバルについて

株式会社フォーバル（東証スタンダード：8275）は、中小・小規模企業向けの伴走コンサルティングを主力事業とし、「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野で経営支援サービスを展開しています。独自の「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）」モデルを通じて、経営課題の可視化から改善提案、実行支援までを一気通貫で提供し、ESG経営、人的資本経営、DX/GX推進など企業価値向上に資する高付加価値支援を行っています。

また、地方創生戦略「F-Japan構想」のもと、自治体、民間企業、教育機関、金融機関との連携による地域共創モデルの構築および横展開を推進しています。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 將典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>